 **ビュースポット・立ち寄りスポット** 激動の時代を生きた先人たちに、思いを馳せながら。史跡を巡りながら街道をゆくあなたは、現代維新の志士となる。



①関門トンネル入道
関門海峡を繋ぐ、全長780メートルの歩行者用海底トンネル。自転車は押して通行ができる。トンネルの中ほどに福岡県と山口県の県境の標識がある。



③忌宮神社
城下町長府の中心に位置し、古事記・日本書紀にも記されている伝統ある神社。境内には、神功皇后が植えた逆松などが残っている。



②赤間神社
源平壇ノ浦の合戦で入水された安徳天皇を祭神とする神社。境内には、平家一門の墓、耳なし芳一の芳一堂、貴重な資料を展示した宝物殿などもある。



⑩乃木神社
明治の軍人乃木希典を祀り、地元では学問の神様として知られている神社。境内には乃木大将が幼年時代を過ごした家が復元されている。



③みもすろ川公園
潮流が速いという関門海峡の代表的な景色を眺められる公園。長州砲の原寸大レプリカや、源義経と平知盛が戦う像は見ごたえ十分。



⑪奇兵隊陣屋跡
慶応元年に拠点吉田に移した奇兵隊が、慶応3年8月から陣屋（本陣）を置いたところ。400人の隊士が厳しい規律に従って訓練に明け暮れた。



④関門タコのオブジェ
激流に耐え抜くために発達した、短くて太い足が特徴の関門タコの巨大オブジェ。オブジェのある漁協では日曜朝市が開催されている。



⑫東行庵
維新の革命児・高杉晋作の菩提寺であり、元勲・山縣有朋が最初に「無鄰菴」を建てた場所。境内にある高杉晋作墓所は国指定史跡となっている。



⑤長府庭園
小高い山を背にした約31,000平米の敷地には、池を中心に書院・茶屋・あずまがが残され、かつての静かなたたずまいが今日まで残されている。



⑬下関市立東行記念館
高杉晋作100年祭記念事業の1つとして全国有志の寄付により、昭和41年4月14日に開設。幕末・維新时期を中心に展示活動が行われている。



⑥金山功山寺
春は桜、秋は紅葉が美しい、長府毛利家の菩提寺。高杉晋作が参拝した寺としても有名で、境内には馬上姿の晋作の銅像もみられる。



⑭法専寺の首切六地藏
陣屋ができるまで、奇兵隊の屯所の1つとして使用されていた法専寺。血気にはやる隊員によって六体の地藏の首が切り落とされたと伝わる。



⑦長府毛利邸
長府毛利家14代元敏によって建てられ、明治天皇の行在所としても使われた邸宅。重厚な母屋と白壁に囲まれた純和風の庭園が往時を偲ばせてくれる。



⑮花の海
西日本最大級の総合園芸農場。地元農家が作った野菜などを販売する直売コーナーや、カフェも併設されており、フルーツ狩り体験もできる。




⑧下関市立歴史博物館
高杉晋作や坂本龍馬など幕末に活躍した偉人たちの書状や愛用品、長府毛利家の遺品などが展示されている博物館。坂本龍馬の手紙は収蔵数日本一。



⑯寝太郎塚
日本の民話の1つ、三年寝太郎が集めた資金により整備したとされる塚。寝太郎は荒地を開墾した地元の英雄として、今なおたたえられている。



<http://cycleken-yamaguchi.com>
スポーツフィールドやまぐち推進協議会

 **おすすめグルメ情報** ※各店舗の定休日等については、事前にホームページ等でご確認ください。



⑰出雲屋
季節のおいしい和菓子を中心に、おこわ、赤飯、ソフトクリーム(夏季限定)などもある。お手頃価格で、どこか懐かしく素朴な味が特徴。



⑱ゆず家太鼓
しっとりとした生地で焼き上げた6種類の回転焼が自慢のお店。メイプル風味のソフトクリームなども楽しめる。



⑲菓子の蔵でせえる三好
自然素材にこだわり、洋菓子に和の要素を取り入れたケーキショップ。城下町侍シューがイチオシ。



⑳小月パン工房
無添加にこだわり、おいしさ、食べることの楽しさを追及している。あんぱんやメロンパンなど、昔から日本人になじみ深いパンがおすすめ。



㉑清風亭の晋作もち
高杉晋作が好きだったという梅にちなんだお餅。シンのサッパリとした風味が食べやすく、美味しいと評判の一品。



㉒みちしおの貝汁
あざりがどっさり入った貝汁は濃厚で旨味があり、美味しいと評判。この味を求めて全国から多くの客が訪れている。



㉓ドライブイン南国のちゃんぽん
昭和感の漂うレトロな雰囲気で食べるちゃんぽんは具沢山。がっつり食べたいときには、マシマシ(具の大盛り)で。



㉔泉屋厚狭本店
居酒屋さんがランチタイムにはラーメン屋さんに変身。多くのお客で賑わっている。自家製のチャーシューを使った炙りチャーシューラーメンが人気。



㉕TROIS MAISONの生シュウロール
ふわふわのスポンジと口どけの良い生クリームが食べた人を魅了する一品。地元民に愛され続けるお店の看板メニュー。

道の駅 ※施設により営業時間等が異なりますので、事前によくご確認ください。

道の駅 きくかわ
外観は大きな庄屋風の建物。中には「菊川そうめん」や「アイガモ」を使った料理を提供するレストランや、はちみつなどの地元特産品を取り扱う売店、観光ガイドをする案内所などがある。また、隣接地には新鮮な地元野菜を低価格で販売する「小日本ふるさと市」があり、多くの人で賑わっている。

■菊川そうめん
“小日本”と呼ばれる下関市菊川町の清い水と澄んだ空気の手を掛けて作られている。歯ざわりが良くコシがあって美味しいと評判。

交通ルールとマナー

- 基本は車道を左側通行すること
- 歩行者に思いやりをもって走ること
- 安全のために必ずヘルメットを着用すること

乗車前に点検しよう
安全で快適に走るために、出発前には必ず確認しましょう。自信がない場合は自転車などに相談しましょう。

車道の左側通行が原則
自転車は車道です。車道の一番左の車線を走ることが法律で定められています。自転車及び歩行者専用「の」の標識がある歩道では自転車の通行が認められています。歩行者が最優先です。歩行者がいたら、必ず後行して安全な間隔をあけて通過しましょう。安全に通過できないときには停止して、自転車を降りましょう。ペルを鳴らしてはいけません。

交通ルールを守る
●交差点では信号に従いましょう。前方の信号が赤の場合は、左折もできません。右折をする場合は、道路の左側を走り、まず前の通りを渡り終わってから、直前に向きを変えて、右の通りを走りましょう。
●止まれの標識があれば、自転車も一時停止を守りましょう。
●一列にならなければなりません。並走してはいけません。
●トンネルでは必ずライトを点灯しましょう。やむをえず暗い時間帯に走る場合も点灯。
●飲酒運転、二人乗り(6歳未満の幼児同乗を除く)、傘差し運転、携帯電話やスマートフォン等を使用しながらの運転、イヤホン等を使用しながらの運転は禁止です。

歩行者や生活している人に配慮して走りましょう
道路はサーキットではありません。そこには生活している人たちがいます。他人の暮らしの場を走らせてもらっているという感謝の気持ちを忘れず、集落内を走るときはスピードを控えましょう。道をあけてもらった時には「ありがとう」の声かけがあるとお互いに気持ちがいいですね。

手信号の使い方 一人で走る人もグループで走る人も
指示器やブレーキランプのない自転車は、手信号でドライバーや後者の人に自分の動きを伝えます。同時に声もかけましょう。手信号を出す余裕がない場合は声だけでもかまいません。後続の人は、前の人の手信号を確認したら「はい」と声を出すようにすると、集団走行の安心が高まります。

山口県はタンデム自転車の公道走行が可能です

体験 ※体験には、予約が必要なもの、期間・日時が限られているものがありますので、事前にホームページ等でご確認ください。

■関門TOPPA!記念証
関門トンネルの入道を踏破した記念証。入道トンネルの下関側・門司側のエレベーターホールそれぞれに設置してある記念スタンプを1つずつ押し、進呈場所に持参することで入手可能。『勝利の神社バージョン』『恋愛成就手形バージョン』『合格手形バージョン』など様々なデザインの記念証が用意されている。[進呈場所] JR下関駅観光案内所、JR新下関駅観光案内所、カモンワーク事務局、長府観光会館ほか

③歴史体感☆紙芝居
壇ノ浦の戦いなど、下関で繰り広げられた歴史を伝える紙芝居。個性豊かな演者による臨場感あるパフォーマンスと迫力ある語り、見る人聞く人を魅了している。懐かしい紙芝居用自転車も忠実に再現している。予約不要で観覧無料、お客さんが集まり次第開始される。[公演場所] みもすろ川公園

⑯季節の野菜収穫体験
苗からスクスクと育った、季節ごとに旬の野菜の収穫体験。減農薬で栽培されており、畑から自分で収穫した野菜はおいしさも抜群。
[収穫体験野菜]
春:春キャベツ、タマネギなど
夏:ピーマン、オクラなど
秋:ナス、シカクマメなど
冬:ハクサイ、レタスなど

㉗ワイン工場見学
山口県では珍しいワイナリーの工場見学。この地域は乾燥地帯で、土質も弱アルカリ性とブドウ栽培に適している。品種はフランス系の赤ワイン・白ワインを自家栽培。山手に広がる実り豊かなブドウ畑の周りには小川や滝があり、「かわせみ」が魚を捕り、「蛙」が舞う、何か懐かしさを感じる場所となっている。

歴史

■壇ノ浦の合戦
1185年(寿永4年/元暦2年)3月24日、長門国赤間関壇ノ浦で行なわれた「源平合戦」における最後の戦い。海上戦を得意とした水軍を有する平氏が戦いを有利に進めるも、源氏は不利な状況に耐え続ける。しばらくすると潮の流れが変わり形勢逆転、平氏が不利になったと伝えられている。この戦いで、平氏が擁立した「安徳天皇」が入水し、「源義経」率いる源氏が勝利。平家一門は捕えられ、栄華を誇った平氏は滅亡した。

■四境戦争
1866年(慶応2年)、大島口、芸州口、石州口、小倉口の四境で幕府軍と長州軍の戦いが行われた。この四境戦争では、幕府軍10万をこえる兵力に対し、長州軍は4～5千程度の兵力で戦ったが、高杉晋作率いる奇兵隊の活躍等もあり、長州軍が勝利をおさめた。こののち、新しい社会を求める民衆の動きなどにより、幕府は民政奉還を行い、時代は明治維新へと移っていくこととなる。

■安徳天皇
平清盛の娘・徳子を母に持ち、平家の後押しにより生後1ヶ月で皇太子、2歳にもならないうちに即位。壇ノ浦の戦いで祖母の二位尼と共に入水。このときまだ6歳であった。

■高杉晋作
身分制度にとらわれない初めての軍隊「奇兵隊」を組織した幕末の風雲児。「おもしろきこともなき世を おもしろく」という辞世の句を残し、大政奉還を見ずしてこの世を去った。(享年27)

■乃木希典
日清戦争・日露戦争で活躍し、その後は学習院院長として次世代の教育にも貢献した、明治時代の代表的な軍人。明治天皇が崩御された際には、あとを追って妻とともに殉死した。

入浴スポット・宿泊施設

㉔きくかわ温泉華陽
湯上りには肌がつるつるになると評判の菊川温泉が楽しめる日帰り入浴施設。ぬるつとした肌触りが特徴で、体の芯まで温まると評判。内湯・露天風呂・源泉浴槽の3つの浴槽があり、源泉浴槽は源泉を加温せずそのままの天然の湯。昔ながらのアットホームな温泉。

㉕満珠荘
悠久の刻が流れる関門海峡が一望できる絶景の宿。施設全体が関門海峡の眺望を大切にした造りになっており、全面ガラス張りのレストランをはじめ、浴場からは海峡の絶景を楽しむことができる。日帰り入浴や下関名物「ふく」をはじめ、関門海峡の海の幸、下関の山の幸が愉しめる食事を求めて訪れる客も多い。

㉖晋作の湯
こんこんと湧き出るお湯は、ラドン温泉、単純弱放射能冷鉱泉で、ぬくもりと癒しの湯気に包まれるやすらぎの温泉。神経痛・冷え性・慢性皮膚病等にも効果がある。露天風呂、内湯、水風呂があり、2階が無料の休憩室になっており、四季折々の東行庵の景色を満喫しながらのんびりと過ごすことができる。と評判。

㉗天然温泉みちしお
王喜温泉と糸根温泉の2つの源泉を持ち、豊富なラドンを含む効能豊かな温泉。露天風呂や打たせ湯など、バラエティ豊富な浴槽が揃っている。また、浴後は、無料で利用できる休憩スペースがあり、横になって休むことも可能。隣接するドライブインの食事と入浴がセットになったプランも人気。